

オクラのアブラムシ類に対する天敵温存植物を活用した土着天敵の保護・強化技術

天敵温存植物を活用した土着天敵の強化により露地栽培オクラでの殺虫剤散布が大幅に低減可能

背景・目的

- ・露地栽培オクラでは真夏の農薬散布は重労働
- ・オクラの重要害虫であるアブラムシ類は農薬への抵抗性を発達させやすく、化学農薬に頼らない防除手段が必要
→露地栽培オクラにおける省力的かつ低コスト防除手段として土着天敵の利用技術を開発

成果の内容

オクラ圃場の周囲に土着天敵の温存に有効な植物を植栽



代替餌, 花粉・花蜜等を供給

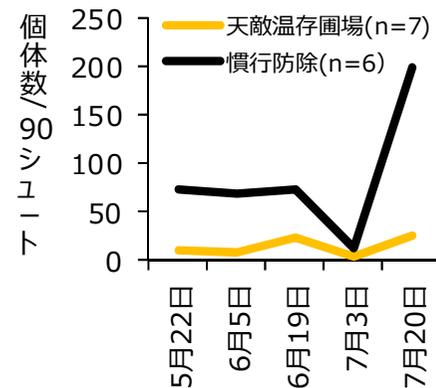
天敵の誘引・定着を促進

天敵温存植物の活用方法の例

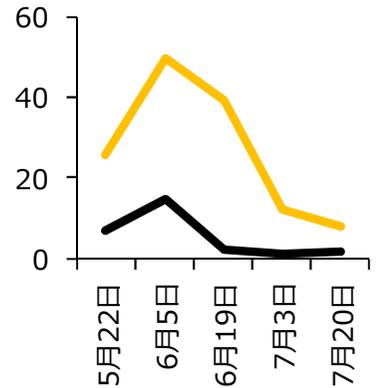
| 月 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 |
|----|-------------------|---|------------------|---|------|---|---|
| 例1 | シロカラシまたは ハゼリソウ | | ソバまたは ホーリーバジル | | ソルゴー | | |
| 例2 | ヘアリーベッチ | | | | ソルゴー | | |

導入メリット

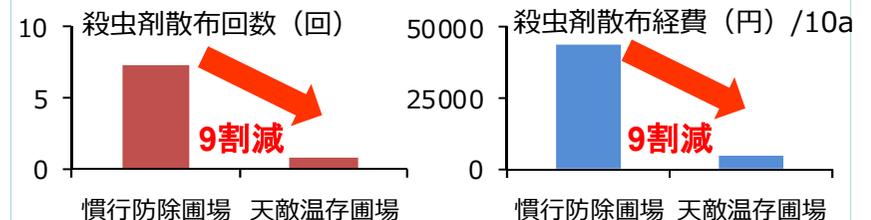
害虫(アブラムシ類)



土着天敵



産地での高い実用性を確認



期待される効果

- ・夏期の農薬散布に伴う重労働からの解放
- ・持続的害虫管理による生産安定

普及対象・範囲
県内オクラ栽培農家